

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 1 機能の内容                 | <p>端末回線線端接続(活用型P用)において、接続に関する管理及び制御機能に以下の機能を追加する</p> <p>1 PHS 番号毎に複数の通信状態を管理する機能</p> <p>1 PHS 番号に対する同時接続数の管理を行い、最大同時接続数以内で接続を許容する機能</p> <p>公衆用基地局からの指示により、ハンドオーバの許容/規制を管理し、制御する機能</p> |
| 2 提供条件                  |   |
| (1) 提供交換機等の機種           | (1) ISMA , MHN-S , NSP , MHN-SCP  |
| (2) 提供交換機等の設置地域又は設置予定地域 | (2) 全国  |
| (3) 提供回線種別              | (3) 本機能に関して、提供回線種別に条件は無い。   |
| (4) 接続箇所                | (4) 端末回線線端接続  |
| (5) その他の提供条件            | (5) 本機能に関して、その他の提供条件は無い。  |
| 3 使用する番号                | なし  |
| 4 課金                    | なし  |
| 5 インタフェース               |   |
| (1) ユーザ・網インタフェース        | (1) 本機能に関して、ユーザ・網インタフェースに変更は無い  |
| (2) 網間インタフェース           | (2) 端末回線線端接続(活用型P用)インタフェースにおいて、発信公衆用基地局から発LSへの呼設定メッセージ及び着信公衆用基地局から着LSへの応答メッセージに、「ハンドオーバ機能を規制する表示」の情報要素を追加する   |
| (3) 保守運用インタフェース         | (3) 本機能に関して、保守運用インタフェースに変更は無い   |
| 6 利用条件の設定               | 交換機毎の機能開始データの設定   |
| 7 機能の変更又は追加の別           | 機能の追加   |
| 8 関連する機能及び設備並びに計画との関係   | なし  |
| 9 自己利用、共同利用又は他事業者利用の別   | 他事業者利用  |
| 12 工事開始予定年月日            | 平成11年7月19日以降工事開始予定  |
| 13 提供予定時期               | 平成12年度第4四半期以降提供開始予定   |
| 14 計画の設定又は変更年月日         | 平成11年6月8日   |

15 計画の設定又は変更理由

他事業者要望による